第2回 Tech Direction Awards
応募要項

■開催趣旨

近年、世の中で使われるシステムはどんどん複雑化しています。それに伴い、デジタル技術を利用したさまざまなプロジェクトにおいてテクニカルディレクションの必要性が高まっているものの、まだまだ世の中に浸透していない状況です。
テクニカルディレクションアワード（Tech Direction Awards）は、アイデアや表現だけでなく、それらを実現するためのテクニカルディレクションが優れているプロジェクトを表彰し、普段スポットライトの当たりづらい“テクニカルディレクションの重要性”を伝えることを目的として2023年に発足しました。

■応募作品

応募する作品が、下記に該当するかを必ず確認の上でご応募ください。

□2024年4月1日から2025年4月30日までの間に発表、または大幅にアップデートされたプロジェクト。
　※応募するプロジェクト数に制限はありません
　※同一のプロジェクトを複数の部門に重複して応募可能です

□応募者は作品の著作権を有することが必要です。
　作者（著作権者）以外の方が応募する場合は、必ず著作権者に承諾を得てください。

■応募資格

・性別、年齢、国籍不問
・個人に限らず、グループ・法人での応募も可
・未成年の方（18歳未満）は、事前に保護者の方の同意を得てください
　（グループ・法人での応募の場合は、メンバー全員が該当）
・日本語でのコミュニケーションが可能な方（グループ・法人での応募の場合は、最低でも 1 名が該当）

■スケジュール

応募期間：**2025年2月26日(水) ～ 5月28日(水) 23時59分**まで（※応募締切を延長しました）
審査期間：2025年5月 ～ 7月予定
最終審査通過者ご連絡：2025年7月予定
授賞式：2025年8月予定
受賞作品展示イベント：2025年内予定
※授賞式、および受賞作品展示イベントの開催時期、場所については決定次第、公式ウェブサイトでお知らせします。

■カテゴリー

以下の５部門で募集します。

1. デジタルサービス / プロダクト部門
デジタル技術を利用した、一般ユーザーに広く提供されているサービスの中で優れたテクニカルディレクションが行われてい

るプロジェクトを表彰します。オンスクリーン、オフスクリーン、ハードウェアなど形式は問いません。ただし、デジタル技術が開発の中心にあるプロジェクトを対象とします。

2. フィジカル・エクスペリエンス部門
デジタル技術を利用した展示物・エンターテインメント公演・メディアアート作品の中で優れたテクニカルディレクションが行われているプロジェクトを表彰します。

3. オンスクリーン・エクスペリエンス部門
映像作品、ウェブサイト、アプリなどスクリーン内で可能な体験において、優れたテクニカルディレクションが行われているプロジェクトを表彰します。

4. R&D / プロトタイプ部門
デジタル技術を利用した、R&Dのデモンストレーションコンテンツやプロトタイプの中で、優れたテクニカルディレクションが行われているプロジェクトを表彰します。

5. AI部門
AIを活用したデジタルコンテンツの中で、優れたテクニカルディレクションが行われているプロジェクトを評価します。

■各賞

・各部門ごとに、3つの賞（Gold、Silver、Bronze）を1作品ずつ選出予定です。
・上記各賞のほか、優れたテクニカルディレクションを行っている作品またはプロジェクトチームを「特別賞」として審査員が選出いたします。
・該当作品なしとする場合もあります。

■トロフィーと副賞

受賞者は、NFTトロフィーおよび記念品が授与されるほか、授賞式のご案内、ウェブサイトおよびプレスリリースにて作品情報・制作クレジットが掲載され、後日特設会場にて展示公開される予定です。（詳細はウェブサイト等で後日発表）
展示方法等は、受賞者と協議のうえ決定いたします。

■審査基準・評価の視点

国内外で幅広く活躍する審査員が、提供された資料および一般公開されている情報等から理解できる範疇において評価します。主な審査視点は下記の通りです。

・テクニカルディレクションによる革新的な体験や表現の創出
・テクニカルディレクションによる高いサービス品質の創出
・最新のテクノロジーや新たなテクノロジーの使い方を示した事例

■審査員（五十音順）

大西 拓人（ソニー株式会社 技術開発研究所 技術戦略室 統括課長・テクニカルディレクター）
岡田 太一（株式会社スタッド 代表取締役 / sync.dev　Tech Director, AI Architect）
荻野 靖洋（株式会社コネル テクニカルディレクター / 株式会社知財図鑑 知財ハンター）
木村 匡孝（株式会社TASKO 設計制作部 工場長）
久我 尚美（株式会社 博展 テクニカルディレクター）

高尾 航大（株式会社stu　Producer, Technical Director）
土屋 泰洋（Dentsu Lab Tokyo　Creative Director, Creative Technologist, Researcher）
松井 康彰（WOW inc.　Executive Officer, Producer）

■審査の流れ

[予備審査]
審査員の中から選出された選考委員により、各部門10作品程度を選出
↓
[本審査]
審査員全員のディスカッションにより、各部門の表彰作品を決定
※作品に利害関係のある審査員は、当該作品についての審査には参加しません。
※通過者にのみ、授賞式のご案内をいたします。
↓
[結果発表]
授賞式イベントおよびウェブサイトにて発表

■応募方法

ご応募の際にはGoogleアカウントが必要です。ログインいただいた状態で、本ウェブサイトのエントリーフォームから、以下の内容をご提出ください。なお、応募にあたっては、本応募要項をすべてよくお読みいただき、同意の上でご応募ください。

①作品概要（授賞式および受賞作品展示の際に一般公開いたします）
・応募部門
・プロジェクト名（作品名）
・プロジェクトオーナー名（クライアント企業名または作品保有者名）
・プロジェクト概要（200〜600字目安）
・公式サイトURL
・制作クレジット（可能な限り個人名まで記載をお願いします）
・メイン写真（1920×1080px 以上、16:9比率）
・公開日または更新日（2024年4月1日から2025年4月30日までの間に発表、または大幅にアップデートされた作品が応募対象となります）

②作品詳細（審査にのみ使用する情報です。一般公開は予定しておりません）
・テクニカルディレクションについてのポイント（例：技術選定やシステム設計の工夫、チームビルディングの工夫、試行錯誤のプロセスなど）
・関連URL（動画など）※簡易撮影のデモ動画でも可
・関連URL（プレスリリース、記事、noteなど）
・作品を実際に体験できる場所やウェブサイトがあればお知らせください
・関連資料（pdf / 画像、最大10MB）
・備考

※2024年4月1日から2025年4月30日までの間に大幅にアップデートされた作品（2024年3月以前に発表された作品）については、アップデートされたポイントを記載ください。

※写真を投稿する際のご注意
・アップロード可能形式：jpg / png / gif / pdf
・アップロード可能容量：10MB

※すべての PC・スマートフォン端末、OSバージョンでの動作を保証しているわけではありません。
　お使いの端末や環境によってご応募いただけない場合もございます。予めご了承ください。

※エントリー内容は、応募者のGoogleアカウントにログインいただいた状態であれば、応募受付期間中は修正が可能です。
　申し込み完了時に自動送信されたメールから修正してください。

※アカウントのセキュリティ権限によってはフォームに入力いただけない場合があります。
　その場合はお問い合わせフォームよりご連絡ください。

■注意事項

・応募者は作品の著作権を有することが必要です。作者（著作権者）以外の方が応募する場合は、必ず著作権者に承諾を得てください。
・作品中に使用される美術、映画、写真、映像、プログラムおよび音楽等については、必ず著作権者の許諾を得た上で応募してください。第三者からの権利侵害、損害賠償等の主張がなされたとしても、応募者が自らの責任で対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。
・審査員の判断により、作品の形態によって応募部門を変更する場合があります。
・エントリーは無料ですが、そのほか応募に伴う一切の費用は、応募者の負担となります。
・提出された応募作品・資料は、原則として返却いたしません。
・作品の送付及び審査の過程において、万一の損傷や紛失が生じた場合、主催者は一切の補償はいたしません。
・審査の状況によっては追加資料の提出もしくはお打ち合わせが必要となる場合があります。
・応募作品の審査経過・結果についてのお問合せは、事務局ではお受けできません。
・審査過程の範囲に限り、応募された作品・資料について複製等の行為をさせていただくことがあります。
・応募によって作品の著作権が主催者へ移転することはありませんが、表彰作品は、主催者による審査結果発表、表彰作品の展示イベント、広報およびその他関連事業において、複製、上映、公衆送信（放送・ウェブサイトによる公開）、展示、翻訳等の行為を無償でさせていただくことがあります。
・未成年の方（18歳未満）は、事前に保護者の方の同意を得てください。また、保護者の方と一緒に本応募要項を確認してください。
・本アワードは、やむを得ない事情により、内容の変更、中止する場合があります。その場合は公式サイト等でお知らせします。
・本アワードに関し、万が一主催者と応募者との間で紛争（裁判所の調停手続を含む。）が生じた場合、第一審の専属的合意管轄裁判所は、東京地方裁判所とします。
・下記の内容に該当する作品は応募できません。
　- 第三者に迷惑、不利益、損害又は不快感を与える作品
　- 第三者を誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する作品
　- 第三者の著作権その他の知的財産権含む一切の権利を侵害する作品
　- 第三者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害する作品
　- わいせつ、児童ポルノ及び児童の性的搾取を助長する作品
　- 公序良俗に反する作品

■禁止行為

本アワードへの応募にあたっては、以下の禁止行為は行わないでください。禁止行為を発見した場合、応募や審査、表彰を無効としたり、権利者に連絡したりするなど、然るべき対処を取るものとします。

・応募要項、法令等に違反する行為
・本アワードの運営を妨げる行為
・第三者に迷惑、不利益、損害又は不快感を与える行為
・第三者を誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
・第三者の著作権その他の知的財産権含む一切の権利を侵害する行為

・第三者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害する行為
・わいせつ、児童ポルノ及び児童の性的搾取を助長するデータを応募する行為
・営利を目的とした情報提供、広告宣伝もしくは勧誘行為
・選挙活動、またはこれに類する行為、その他政治もしくは宗教に関する行為
・公序良俗に反する行為、犯罪行為、またはそのおそれのある行為
・虚偽または誤認を与える情報を入力、送信する行為
・第三者になりすます行為（他人の作品を無断でコピーしてあたかも自分が制作した作品のようにみせて応募するなどの行為）
・主催者の関係者や他の応募者に対し、暴力、威迫、威力もしくは偽計を用い何らかの要求をなし、または不当な要求をすること
・その他、主催者が不適切であると判断する行為

■個人情報の取り扱い

応募にあたり、氏名、メールアドレス等の連絡先情報（以下、「個人情報」）をお伺いします。
その際、ご提供いただいた個人情報は、別途当オフィシャルサイト上で掲載するプライバシーポリシー
（https://tech-director.org/privacy）に基づき、適切に取り扱うものとします。

■FAQ

Q：1つの作品を複数部門にエントリーできますか？
A：はい、可能です。

Q：審査員は部門によって分かれますか？
A：すべての部門を審査員全員で審査いたします。

Q：提出資料にフォーマットはありますか？
A：フォーマットはございませんが、特にテクニカルディレクションのポイントや制作過程について、
できるだけ詳細に記述いただけますと幸いです。

Q：エントリーシートや映像、資料などは公開されるのですか？
A：表彰作品の作品概要のみ、弊団体主催のイベント会場やウェブサイトにて使用する場合がございます。

Q：提出資料は、英語でもよいですか？
A：英語でも構いませんが、審査は日本語で行います。

Q：Googleアカウントがなく、作成もできないのですが、応募できませんか？
A：個別のご対応を検討しますので、お問い合わせフォームよりご相談ください。

Q：説明動画がなく、制作費もないのですが、どうすればいいですか?
A：応募対象の概要が理解できる内容であれば、スマートフォンのムービー機能を用いて撮影したもので構いません。
また、パワーポイントなどのプレゼンテーションソフトで説明を作り、それをムービー形式で出力したファイルでも構いません。

Q：エントリーフォームで送付したい資料のファイル容量が10MBを超えてしまいます。
A：10MBを超えてしまう場合、YouTubeやVimeoなどの動画アップロードサービスをいただくか、
GoogleDriveやDropboxなどの外部ストレージにアップロードいただき、備考欄等にURLを記入してください。

Q：ウェブページを参考資料として提出したいのですが、審査が終了するまでの間にリンクが切れてしまいます。
A：2025年8月末まで閲覧できるウェブページのみを提出してください。リンク切れの場合であっても、
そのまま審査されますのでご注意ください。

Q：制作クレジットは、企業名、個人名、どちらで書くべきでしょうか？
A：エントリーフォームの「プロジェクトオーナー名」「制作クレジット」については自由記述です。
企業名とするか、個人名とするかは応募者のご判断にお任せいたしますが、
可能な限り個人名まで記載をお願いできますと幸いです。

Q：応募作品に、スポンサーや審査員の企業が関わっていたら応募できませんか？
A：スポンサーおよび審査員の影響が出ないように公平性に配慮して審査を行いますので、ご応募可能です。
審査員が所属する企業が制作に携わっている作品の審査については、発言権・投票権を持たないものとします。

Q：社内もしくは顧客のみに限定して公開されたプロジェクトも応募できますか？
A：体験の提供がクローズドな環境であったとしても、プロジェクトの内容が情報としてどなたでも閲覧いただける状態になっていればご応募可能です。

Q：受賞後の作品展示は必須ですか？
A：実物展示は必須ではございません。展示方法や、受賞者のご参加の可否については、受賞後にご相談となります。

■応募に関するお問い合わせ

・お電話でのお問い合わせは、お受けできません。
・応募についてのご質問は、下記お問い合わせフォームからテクニカルディレクションアワード事務局までお問い合わせください。選考の経過・結果につきましては、いかなるご質問にも回答できません。

お問い合わせはこちら
https://forms.gle/mCWfrJW7RyvBPRKK7

■主催

一般社団法人 テクニカルディレクターズアソシエーション
https://tech-director.org/

エントリーフォームはこちら

https://forms.gle/nspzWo4PEed36BhR7

応募期間：2025年2月26日(水) ～ 5月28日(水) 23時59分（※応募締切を延長しました）
エントリーにはGoogleアカウントでのログインが必要です

■エントリーフォームにアクセスできない場合

一部の法人アカウントにて、組織外のgoogleドライブへのアクセス制限がされており、「フォームのオーナーと共有する権限がない」というエラーが発生しています。ご利用のgoogleアカウントでエントリーフォームにアクセスできない場合は、下記の別フォームよりご応募ください。
https://forms.gle/pr2742TL4KqyJQKc7

上記はTDAのgoogleドライブへのファイルアップロードができない仕様の応募フォームとなるため、
添付ファイルなどのご用意がある場合は、貴社でクラウド等にアップロードいただき、該当URLをフォームにご記入いただけますと幸いです。その際は2025年8月末までダウンロード可能なクラウドに保存をお願いします。

その他、ご不明なお問い合わせは下記よりご連絡ください。
https://forms.gle/mCWfrJW7RyvBPRKK7

■改訂履歴

バージョン	改訂日	改訂内容
1.0	2025/2/26	初版発行
1.1	2025/4/16	応募締切を延長しました
		FAQを追加しました
1.2	2025/5/16	応募締切を延長しました
		P.7に「エントリーフォームにアクセスできない場合」を追加しました